

臨床研究「神経性やせ症患者家族の介護負担に関する研究」について

筑波大学附属病院臨床心理部では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

当院は茨城県下で唯一の精神科病棟を有する総合病院であり、県内の重症の神経性やせ症の治療を一挙に担っております。神経性やせ症は慢性の精神疾患であり、長期にわたり家族からのケアを必要とし、家族の関わりやケアは患者本人の予後の改善に關与することは知られています。

しかし、疾患の特異性も相まって、家族は否応なく巻き込まれるため心身ともに疲弊しやすいことがわかっています。神経性やせ症患者への適切な治療のためには患者家族のメンタルヘルスも考慮して診療を行うことが重要であり、そのために患者の身体症状、精神症状が患者家族のメンタルヘルスにどのような影響を与えるのかを調査し、神経性やせ症治療の質向上に寄与することを目的としています。

なお、本研究で取り扱う個人情報は、本研究の解析目的にのみ使用し、それ以外には用いません。また、研究発表の際には、研究対象者が特定される形での結果公表は行いません。

② 研究対象者

2017年6月1日から2021年7月31日までに当院精神神経科に受診、あるいは当院精神神経科が主催する神経性やせ症の家族教室に参加した患者、患者家族を対象とします。

③ 研究期間：

倫理審査委員会承認後～2021年11月20日まで

④ 研究の方法

下記の試料・情報をカルテ内から集め、統計的分析を行い、患者家族の介護負担に影響を与える要因について検討します。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

年齢、性別、家族構成、日本版介護負担尺度(Zarit-8)、日本版 Profil of Mood State(POMS)、The General Health Questionnaire(GHQ)、Eating Disorder Inventory-2(EDI-2)、罹患期間、BMI、家族構成、自傷行為既往歴、過食嘔吐既往歴、万引き既往歴

⑥ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院精神神経科 新井哲明

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：筑波大学附属病院 臨床心理部 電話：029-853-5942 平日 9:00-17:00

担当者 臨床心理士 高村佳幸